

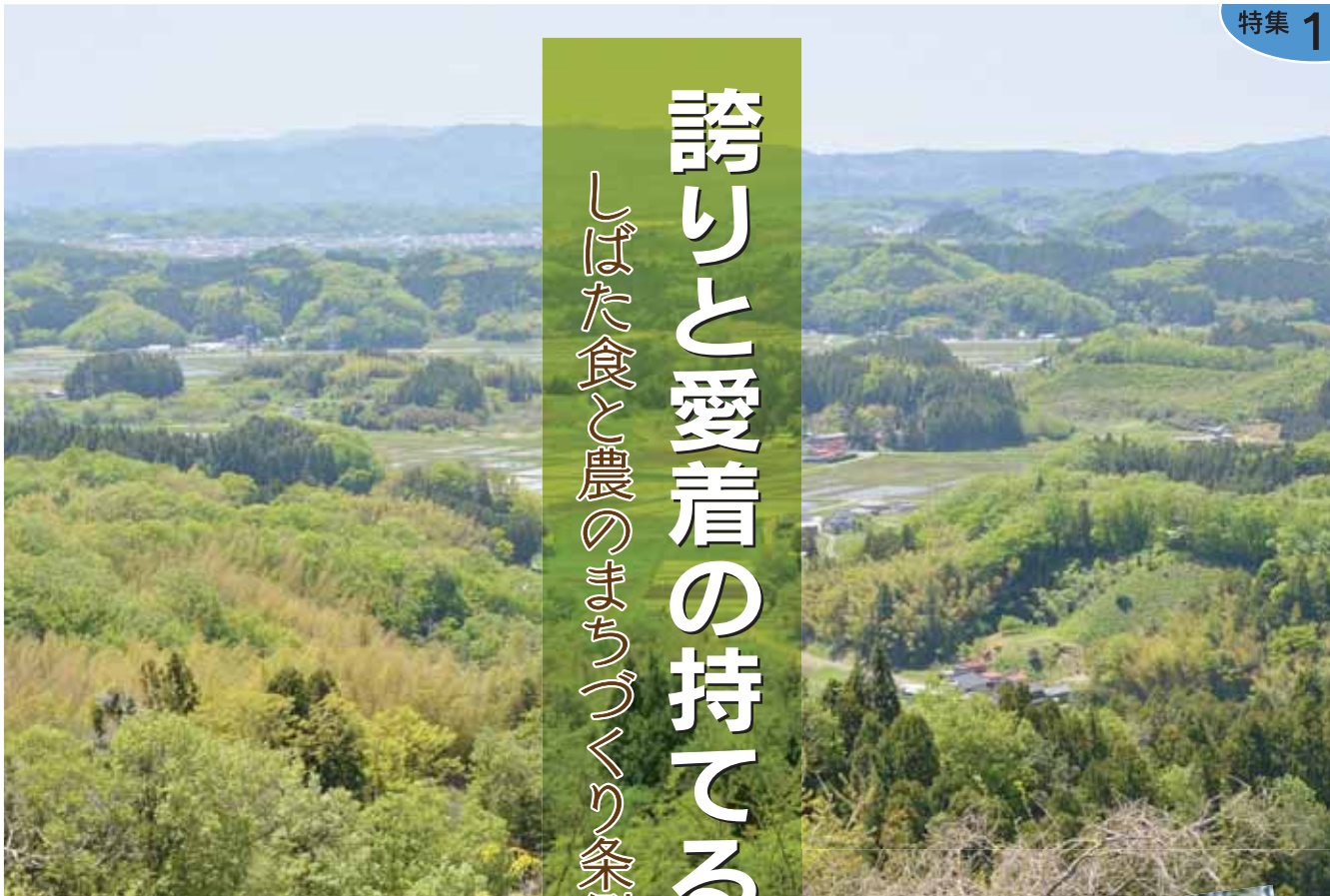
# 広報 しばた

6

JUN. 2013  
No. 620  
since 1961

## 梅雨を鮮やかに彩る 「アジサイ」

新緑と移り変わるアジサイの花(ガク)の  
コントラストは、まるで自然のオーケストラ。  
その色とりどりの色彩は見る人の心を魅了します。



# 誇りと愛着の持てる郷土づくりに

しばた食と農のまちづくり条例基本計画を策定中



近年、農業・農村をめぐる情勢は大きな転換期を迎えています。米をはじめとする農産物価格の低迷や生産資材の高騰が続く中で、農業後継者の減少により、集落機能が低下し、農地の荒廃が危惧されています。さらに、農畜産物の輸入増加や、食の安全・安心に対応する関心の高まりなど、対応すべき課題も増えています。

こうした状況を踏まえ、「第5次柴田町総合計画・前期基本計画」における重点プロジェクトの一つである「食と農による地域づくりプロジェクト」の実現を目指すための指針として、平成25年2月25日に「しばた食と農のまちづくり条例」を制定し、4月1日から施行しています。

「誇りと愛着の持てる郷土づくり」を将来の姿に掲げ、現在、「しばた食と農のまちづくり条例基本計画」を策定中です。

## 農業を取り巻く環境

本町は、四季の変化に富んだ自然環境で、県内でも温暖な気象条件であり、肥沃な農地にも恵まれていいます。農業では、いち早く農業構造改善事業に取り組み、水稻を基幹作物として、野菜、施設園芸、花き、畜産を柱とした複合経営を中心に発展してきました。

しかし近年、農業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。農畜産物輸入の自由化による価格低迷や、食生活の多様化により、農業経営は厳しい状況にあります。また、農業者の高齢化や担い手の減少、遊休農地の増加など、さまざまな問題が発生しています。さらに、食品や農畜産物の安全性に対する関心も高まっており、生産者の顔が見える安心・安全な農畜産物が求められています。



## しばた食と農のまちづくり条例

**前文** 農業・農村が持つ機能的作用の重要性や農村文化を次世代に引き継ぐとともに、地域資源を活用しながら地産地消を推進し、魅力ある農業が息づく、農工商が連携した食と農のまちづくりの指針として、この条例を制定します。

農業・農村が持つ機能的作用の重要性や農村文化を次世代に引き継ぐとともに、地域資源を活用しながら地産地消を推進し、魅力ある農業が息づく、農工商が連携した食と農のまちづくりの指針として、この条例を制定します。

### 目的・目標（第1条～第2条）

①安全・安心な食料の生産を推進し、食の重要性について町民の理解を深めます。

②優良な農業環境の整備に努め、持続的発展可能な農業経営を図ります。

③都市農村の交流拡大を推進します。

**責務と役割（第3条～第5条）**

①町は、総合的かつ計画的な施策を実施するため、国・県・農業団体との連携を図ります。

②農業者および農業団体は、農業・農村の振興に向け、自ら主体的に努力します。

③町民、食品関係事業者等は、本町の農畜産物の消費、利用により、農業・農村の振興に協力します。

### 主要な方策（第6条）

目標達成に向け、11項目の方策を規定しています。（主な方策）

- 都市住民との交流を図ります。
- 農業生産基盤の整備に努めます。

## 計画の位置づけ

### しばた食と農のまちづくり条例

しばた食と農のまちづくり条例基本計画  
農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想

町

国

県

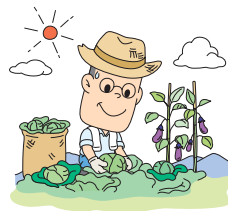
### 食料・農業・農村基本法

食料・農業・農村基本計画

### みやぎ食と農の県民条例

みやぎ食と農の県民条例基本計画

国において策定された「食料・農業・農村基本計画」や、県の「みやぎ食と農の県民条例基本計画」と整合性を保って推進します。



めめます。

- 農業担い手の育成と確保に努めます。
- 農畜産物の地域内流通および消費を促進します。
- 農業・農村の環境整備を図ります。

**基本計画（第7条～第11条）**  
基本計画を策定し、公表、評価を行います。



## 実現のために

「誇りと愛着の持てる郷土づくり」を実現するための基本目標は、以下のとおりです。



### 食

#### 消費者の視点に立った安心・安全な食料の生産振興

1. 農畜産物の安全性の確保  
農畜産物のGAP(農業生産工程管理)に取り組み、消費者の視点に立った、安全性の高い農畜産物を提供します。また、農畜産物のトレーサビリティ(※)を推進します。

※生産・流通の過程を確認する仕組み

#### 2. 消費者と生産者の相互理解の促進

食と農を結びつける「食育」や「地産地消」を推進します。家庭、学校、地域社会との連携、協力により、豊かな人間性を育む食生活の普及を図ります。

#### 3. 環境に配慮した農畜産物の生産

有機農業への転換を推進するため、新たな機械の導入や、施設の設置などの支援に努めます。また、エコファーマー(※)を育成します。

※化学肥料や農薬の使用を低減する農業者

### 農業

#### 持続的発展可能な農業の構築

##### 1. 担い手の育成

認定農業者や生産組織などの効率的な経営体が主体となった、生産体制の整備に努めます。また、経営能力の向上を支援し、農業経営改善計画の達成に努めます。女性が経営に参画しやすい環境づくりを行い、地域資源を活用した加工・販売などの活動を促進します。



##### 2. 活力ある農業の振興

経営支援体制を整備し、収益性の高い経営体の育成を図ります。情報技術を活用し、農畜産物の宣伝に努め、ネット販売システムの導入に取り組みます。観光物産交流館などを利用した、販路拡大を支援します。

##### 3. 農畜産物の特産品化の推進

町で生産された農畜産物を素材とした、商品化への取り組みを支援します。基幹作物である水稻を中心として、野菜、花き、畜産品等の品質向上を目指します。

##### 4. 生産基盤の整備と優良農地の確保

地域に応じたほ場整備や、農道整備に努めます。また、適地作物、景観作物による遊休農地の活用に取り組みます。



### 農村

#### 魅力ある農業・農村の振興

##### 1. 都市と農村の交流の拡大

自然景観や農畜産物の地域資源を活用した、地域主体のグリーン・ツーリズム活動の推進を図ります。里山ハイキングコースを活用し、交流促進を図ります。また、体験型農園の設置を支援し、農業への理解を深めます。

##### 2. 農村環境の保全・管理

地域資源の適切な管理のため、地域が一体となった農地、水、環境を保全する活動を支援します。



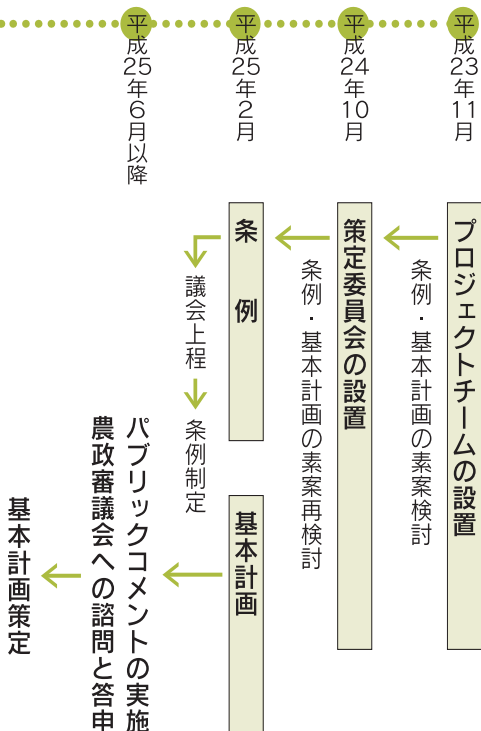
## これまでの取り組み

平成23年11月に、農業関係者、消費者、町職員で構成されるプロジェクトチームを設置し、ワークショップ形式で、条例・基本計画の素案作成に取り組みました。

さらに、平成24年10月には、農業関係者、農業者、消費者で構成される策定委員会を設置し、条例・基本計画の素案について再検討をしました。



## 基本計画策定までの流れ



## ワークショップでの 主な意見

- Q** 10 a 区画のは場では、水の管理が大変である。早期の対策が必要ではないか。
- A** 基盤整備は、関係機関と調整し事業展開したい。
- Q** 6 次産業の充実を図るべきではないか。
- A** 地域内で生産された農畜産物を素材として商品化する取り組みを支援します。
- Q** 農業体験を通じて、都市農村の交流促進を図ってはどうか。
- A** 地域住民、営農組織が受け入れることのできる体制を整備します。
- Q** 景観対策として、遊休農地などの解消をどうするか。
- A** 耕作者への草刈りの徹底指導や各地区の資源保全隊など、協力体制の確立を目指します。

## これからの郷土づくりを期待する声



J Aみやぎ仙南女性部が主体となつて、野菜づくりなどの農業体験を行っている。子どもたちから土に触れることは、農業者の育成にもつながります。今後、このような環境づくりに取り組みたいです。



今回の計画策定に携わり、将来、担い手や農地、集落をどのように守っていくかを考える良い機会となりました。これからは、地域の特性を活かした農業・農村づくりが大切だと思います。

## ご意見を募集します (パブリックコメント)

### 募集期間

6月17日～7月17日

「しばた食と農のまちづくり条例基本計画」を、より身近で実効性のある計画にするため、みなさんからのご意見を募集します。基本計画は、町ホームページまたは柴田町役場、槻木事務所、各生涯学習センター、まちづくり推進センターで閲覧できます。

### ご意見の提出方法

所定の様式に記述いただき、電子メール、郵送、FAXまたは直接農政課、槻木事務所へ提出してください。  
※電話ではお受けできません  
※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

### お問い合わせ 農政課

電話 5512122  
FAX 5514172  
Eメール agradm@town.shibatamiyagi.jp

6月30日まで  
開催中!



むすび丸

# 笑顔咲くたび 伊達な旅

仙台・宮城

Sendai & Miyagi, where smiles blossom



はなみちゃん

デスティネーションキャンペーン（仙台・宮城DC）は、JR6社と地元の観光関係者や自治体が、一体となって展開する全国大型観光キャンペーンです。

2008年に宮城県で初めて開催し、今回で、2回目の開催です。海・山・里の豊かな恵みを受けた多様な食材や、脈々と受け継がれる伊達文化、仙台・宮城が持つ魅



2



1



3



4



5

## 1 仙台・宮城DCスタート!

JR白石蔵王駅構内で行われた開幕式では、県南2市7町の首長が甲冑姿の戦国武将に大変身。「エイ・エイ・オイ」と勝どきを上げ、仙台・宮城DCがスタートしました。

## 2 JR白石蔵王駅でお出迎え

新幹線ホームでは、「みんなで新幹線に笑顔で手を振っておもてなし隊」のメンバー約400人に「武将」も加わり、乗降客をお出迎えしました。

## 3 白石城にキャラクターが勢ぞろい

仙南各市町村のキャラクター達が勢ぞろい。大歓声で迎えられました。

## 4 開幕前にはJR仙台駅前でPR

県南の春のオススメ観光情報をPRしました。

## 5 しばた桜まつりにはなみちゃん登場!

はなみちゃんの登場に、しばた桜まつりも一層盛り上がりました。

力を多くの方に感じていただくとうと「笑顔咲くたび伊達な旅」をキャッチフレーズに、期間中は宮城県内各地で、様々なイベントや旅行企画が展開されています。4月6日には、JR白石蔵王駅と白石城で県南エリアのオーピングイベントが開催されました。

## 「観光まちづくり」をお手伝い



柴田町観光物産協会  
(柴田町観光戦略プラン研究会 会長)  
早川 秀一 さん

観光まちづくりを進める第一歩は、住民一人一人がそのまちを大好きになることです。大好きなまちを見ることで、観光資源が見つかり、資源に磨きをかけていく。その繰り返しで観光まちづくりにつながります。私は、そのお手伝いをしていきます。



仙台・宮城DCの先陣をきって開幕した2013年しばた桜まつり。期間中は、天候にも恵まれ、県内外や世界各国から数多くのお客様が来場されました。今年は、「お客様へのおもてなし」をキャッチフレーズに、いろいろな取り組みを行いました。

日本さくら名所百選の地「しばた桜まつり」

おもてなしの心で

来場者数  
**23万5,000人に!**



### 1 観光案内所でお声掛け

JR船岡駅から船岡城址公園までの4か所に、観光案内所を設置して、「おもてなし散策マップ」や「観光パンフレット」を配布しました。

### 2 笑顔でおもてなし隊のみなさん

高校生や事業所、各種団体が自ら立ち上げた「笑顔でおもてなし隊」。期間中は、清掃活動などでおもてなしをしました。

### 3 ボランティアで観光ガイド

「観光ガイドマニュアル」を作成し、町民のみなさんと町職員がスタッフとなって、会場までの観光ガイドを務めました。

### 4 きれいな場所できれいな桜を

訪れるみなさんにきれいな桜を楽しんでもらおうと、開幕前の3月30日に、多くの参加者により、船岡城址公園と白石川堤の清掃を行いました。



# いよいよ 始まる (仮称) さくら連絡橋の建設!!

「水と花と緑が織りなす新景観づくり」を目指して

船岡城址公園と白石川右岸を結ぶ「(仮称)さくら連絡橋」の建設工事がスタートしました。この橋がかかることで、全国に誇れる新たな景観が誕生します。

平成27年3月  
完成予定



展望デッキの眼下に望むさくら連絡橋(イメージ)

(仮称)さくら連絡橋は、全長85m、幅3mの歩道橋です。昨年度から、一般公募による町民の皆さんの参加をいただき、橋のデザインや船岡城址公園の周辺整備について、検討を重ねてきました。いよいよ6月から、船岡城址公園側の橋台の工事に着工します。船岡城址公園と白石川の桜を結ぶことで、花見の名所としての魅力が高まり、さらなる国内外からの集客が期待されます。

(仮称)  
**さくら連絡橋**着工

白石川右岸の堤外地(堤防の川側の部分)に、親水公園を整備します。新たに水と緑に囲まれた、自然豊かな水辺の空間が形成され、観光客や散策を楽しむ人々の心を魅了するものと思います。工事の完成は、平成26年度の予定です。

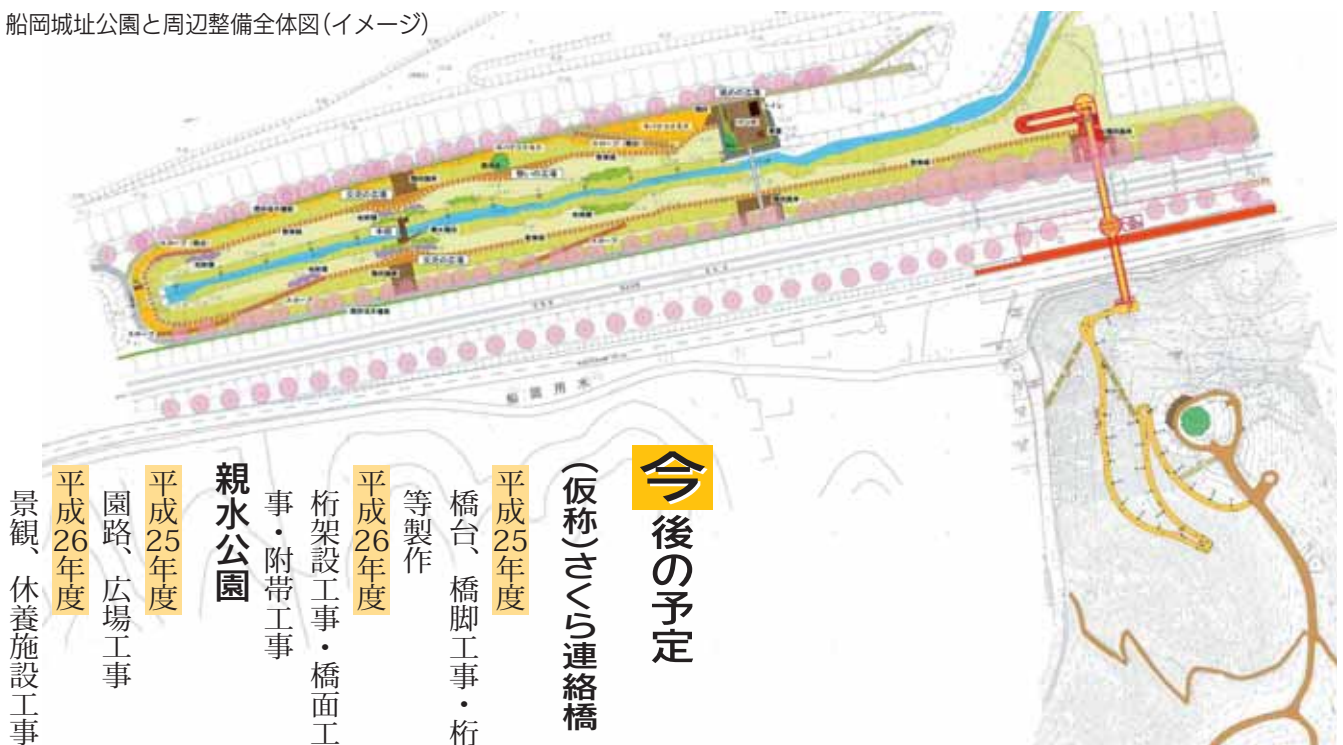
## 白石川右岸に

親水公園を整備



白石川親水公園(イメージ)

船岡城址公園と周辺整備全体図(イメージ)



## 今後の予定

(仮称)さくら連絡橋

平成25年度

橋台、橋脚工事・桁等製作

平成26年度

桁架設工事・橋面工事・附帯工事

親水公園

平成25年度

園路、広場工事

平成26年度

景観、休養施設工事





# OPEN GARDEN 2013

## 花のまち柴田 花と緑の観賞会

◆公開されるお庭や公開日などの詳しい内容については、お知らせ版6月1日号をご覧ください。



### 特色ある庭園をぜひご覧ください



今年も「花と緑の愛好家」の皆さんのご厚意により、「オープンガーデン」として個人の庭園や里山を、一定期間公開します。丹精こめて作り上げられた庭園や緑豊かな里山に訪れ、癒しのひとときを過ごされてはいかがでしょうか。



### ご来場にあたってのお願い

- 公開日や時間など、マナーを守って見学しましょう。
- お庭や里山内ではトゲのある植物や急斜面があります。見学の際には、事故などの責任を負いかねますので、十分にご注意願います。
- ペットを連れての入場はできません。



### 私もワクワクしています

佐藤サツ子さん



夫と二人三脚で庭づくりを始めて10年になろうとしています。

散歩の途中、足をとめて「きれいですね」と声をかけていただくこともありま

す。うれしくて、ついつい話に花が咲きます。時々「草取り大変ね」と声を

かけていただきますが、黙々と土に触っていると、嫌なことはどこかに飛んでいきます。

「庭」は、多くの人々の出会いや友人の輪を広げ、夫婦の会話を多くしてくれれます。草花一つ一つに姑や母、息子、庭に訪れてくれた人々との思い出が刻まれて、ちよつぷり辛い時でも、これらの草花が癒してくれます。

山野草やバラ、風によぐ庭木、それぞれ好きな植物はあっても、健気



バラをはじめ多くの草花を楽しめる佐藤さんのお庭



庭作りを夫婦で楽しんでいる佐藤信一さん・サツ子さん（槻木東）

に咲いている草花を嫌いな人はいないと思います。6月は、我が家の庭が一番華やかになります。オープンガーデン当日、皆さんが楽しんでいただけるようにバラの手入れなどをしていると、私自身もワクワクできます。皆さんのご来庭を心よりお待ちしております。



99 柴田町長 滝口 茂

梅雨時に咲く花といえは、なんといいってもアジサイです。

アジサイは、日本の寺院や庭園に良く似合うせいか、全国各地

にアジサイ寺があり、多くの参拝客を魅了しています。

若い頃の私は、どちらかといえば、北海道中富良野町の大地に咲く、コマチソウやラベンダー、カスミソウのように、色艶やかなスケール感がある花景色が好きでした。しかし、年齢を重ねていきますと、うっとりしい季節の代名詞であったアジサイも、今では風情を感じ、気持ち落ち着く花として、心惹かれるようになりました。

アジサイは別名「七変化」とも言われ、咲き始めから花が散るまで、次々と色を変えていきます。私の花心もアジサイと同じで、時の流れとともに変化しているようです。

これまでアジサイの名所といえは、アジサイ寺でしたが、最近では里山を活用したアジサイ観光に、人気が集まっています。

### アジサイ新名所

身近な所では、岩手県一関市の「みちのくあじさい園」があります。スギ林の15ヘクタールに、約250種2万5千株のアジサイが植えられ、期間中は、約1万3千人の来場者が訪れるそうです。実は灯台下暗しで、船岡城址公園にも美しいアジサイが咲きます。アジサイ寺とは異なった趣きで、里山にたたくアジサイを満喫することができません。ただ、残念なことに、土質の関係からなのか、青系統ばかりであり、紅や紫などの艶やかな色が少ないことです。そこで今年、アジサイの仲間であるピンクアナベルを植え、色彩を豊かにしました。

さらに、船岡城址公園以外でも、太陽の村のアジサイや、船迫2号線沿いの高橋さん宅のアジサイも、一見の価値があります。高橋さん御夫妻が、丹精を込めて植えたものです。このように、アジサイの名所が増えていけば、「花のまち柴田」の名声が、なお一層高まることは間違いありません。

雨上がりに、しっとり濡れた色とりどりのアジサイに出会うことで、心を癒してみたいかがでしょうか。

みんなで育てる 笑顔輝く 元気なまち!!

## しばたっ子応援団

活動紹介②

楳木婦人会の皆さん

#### 子どもたちからパワーをもらって

楳木婦人会は、昨年度から、楳木小学校での学校支援ボランティア活動に参加しています。今年度最初の活動は、新学期がスタートした4月、新入生の給食指導の手伝いでした。子どもたちは、先生の説明をよく聞き、上手に配膳できるように頑張りました。私たちも子どもたちからパワーをもらい、大変楽しく過ごした一週間でした。

(楳木婦人会 八巻まし子会長)



#### あたたかい支援に感謝

昨年度の「お掃除教室」昔からの遊び体験に続き、今回の給食指導支援では、7日間、延べ42人(実質21人)に「手弁当」でご協力いただきました。



担任一人では大変困難が伴うこの時期の給食指導ですが、ボランティアさんのお陰で、一年生もスムーズに給食に慣れることができ、担任一同、大変感謝しております。(協働教育担当 嶋中直幸教諭)

#### 地域の子どもと接する貴重な機会

「地域の子どもたちと接する貴重な機会になっている」「顔見知りになった子から街中で声をかけてもらった」と話す婦人会の皆さん。子どもたちとの笑顔のふれあい、元気の源になっているようです。

生涯学習課 ☎5512135



# 健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ2



6月4日~6月10日は、  
歯と口の健康週間です



このコーナーは、耳よりの健康情報をわかりやすく紹介し、皆さんの健康づくりをサポートします。第2回目のテーマは「歯と口の健康」です。

## 【「噛ミング 30」で健康な生活を送りましょう!】

よく噛んで食べることは、身体の健康だけでなく、味わいや心のくつろぎを得ることができます。

「食」の入口となっている「口」を健康に保って快適な生活を送りましょう。

### 「噛ミング 30」って?

噛ミング 30 (カミングサンマル) は、一口 30 回以上噛むことのキャッチフレーズで、実行することにより、健康的な生活を送ることを目標としています。



#### 【噛むことによるさまざまな効果】

**肥満予防に** 満腹中枢が刺激され、食べすぎを防ぎます。

**脳の働きが活発に** 脳の血流が増え、記憶力や判断力などが高まります。

**発音をはっきりと** 口の周りの筋肉を使うことで、話す時に口がよく動きます。

**歯の病気予防に** 食べ物が歯ぐきにこすれることや、だ液がたくさん出ることによって、口の中がきれいになります。

**胃腸が快調に** 食べ物が細くなり、だ液とよく混ぜることで、胃腸に負担をかけずに消化します。

#### 【噛む回数を増やすひと工夫】

- 食材を大きめに切る
- 一口の量を少なめにする
- 食物繊維の豊富な食材を取り入れる
- 一口食べたら、はしを置いて噛む
- いつもより 10 回多く噛む
- 薄味にする



#### 【自分の歯は何本あるかな?】

歯が 20 本以上あると、ほとんどの食べ物を噛むことができます。おいしく食べるために、1 年に 1 回は歯科健診を受けるなど、むし歯や歯周病を予防しましょう。

#### 【1 人平均現在歯数】

(本)

年齢(歳)	総数	男	女	年齢(歳)	総数	男	女
40~44	27.8	27.6	27.9	65~69	21.2	21.0	21.4
45~49	27.1	27.1	27.1	70~74	17.3	17.7	17.0
50~54	25.9	25.8	25.9	75~79	15.6	15.3	15.9
55~59	24.4	24.3	24.4	80~84	12.2	13.6	11.0
60~64	22.5	23.0	22.2	85~	8.4	9.2	8.0

平成 23 年歯科疾患実態調査より

※永久歯は、個人差はありますが 28 本生えます。(親知らずは含みません)

### 皆さんは町に歯科衛生士がいることを知っていますか?

町の歯科衛生士は、乳幼児の健診や歯科相談、健康教育などを通じて、幅広い年齢層の方々に、歯や口腔の健康づくりの支援をしています。お気軽にご相談ください。(町歯科衛生士)

広 告

広 告

# まちかど NEWS



華麗なドリブルの槻木バスケット 大槻建空(おおつき たく)選手



芸術的なシュートのさくらミニバスケット 桑谷遙菜(くわたに はるな)選手

## 手に汗握る熱戦!

NEWS

5月11日と12日に、県内外から男女それぞれ10チームが参加し、第16回さくらミニバスケットボール交流大会が開催されました。開会式では、きずなの言葉として、柴田町のさくらミニバスケットクラブ男子チームの山家悠之介主将と、女子チームのスー成希主将が、「この大会を通じて勝負の厳しさを学び、今後の公式戦を頑張りたい」と抱負を語りました。選手達が繰り広げる白熱したプレーに、会場からも盛大な拍手が送られていました。

## 中島さんを訪れ長寿を祝う

NEWS

槻木東2丁目の中島よのさん(大正2年4月16日生まれ)が、満100歳の誕生日を迎えられました。誕生日当日、突然の町長の訪問に、驚いた様子の中島さんでしたが、お祝いの言葉をかけられると、照れながらも「ありがとうございます、ございます」と答えてくれました。

果物や甘い物が好きだという中島さん。健康の秘訣は、「自分のペースでゆっくり過ごすこと」とのことです。



いつまでもお元気で

広 告

広 告

## 泥んこ体験学習



美味しいお米になりますように

5月9日、柴田小学校の児童たちが、昔ながらの田植えを行いました。児童たちは、裸足で泥んこになりながらも、地元農家の高橋義征さんに教わりながら、約500㎡の田んぼに苗を植えていきました。5年1組の大沼鉄平君は「泥が冷たかったけど、気持ちよくて楽しかった。秋には美味しいお米がとれるので、みんなでおにぎりにして食べたい」と話してくれました。秋の収穫時が待ちきれない様子でした。

## 晴天の中の運動会



目指せ！一等賞

5月18日、町内6つの小学校で運動会が開催されました。早朝から青空が広がる運動会日和となり、校庭を元気に駆け回る子どもたちに、お父さん、お母さんからの大きな声援が送られていました。船岡小学校では、鼓笛隊の演奏で子どもたちが入場し、徒競争や組体操など、趣向を凝らした演技が行われました。1年2組の鳴海沙良さんは、「初めての運動会なので、一生懸命がんばります」と元気に話してくれました。

## 地域主導の防災訓練



水消火器による消火訓練

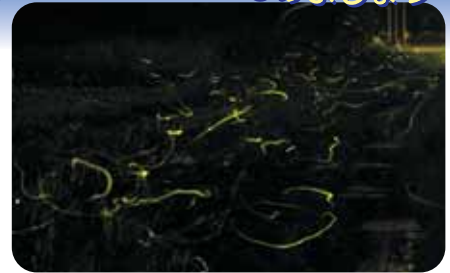
5月12日、第29C区町内会自主防災会による「防火訓練」が、船迫小学校で行われました。消防ポンプ車のサイレンを合図に訓練が開始され、1次避難所から2次避難所への避難誘導訓練のほか、水バケツや水消火器を使用した初期消火訓練、AEDでの救急救護訓練が行われました。訓練に参加した3丁目<sup>あけまりし</sup>の明間洋さんは、「この訓練での経験を生かし、災害時には迅速な対応をしたい」と感想を話してくださいました。

広 告

# 上川名地区 ホタル観賞会

淡い自然の光を楽しみましょう

6月21日(金)から23日(日)に、上川名地区でホタル観賞会が行われます。毎年6月15日ごろから飛び始め、地区集会所脇を流れる堀に、数百匹のホタルが乱舞します。午後8時から8時45分ごろが最も飛び交います。期間中は、農村レストラン「縄文の幸」の開店や、「ホタルガイドのおもてなし」などを企画しておりますので、ぜひ幻想的なホタルの舞をご堪能ください。6月いっぱい楽しむことができます。



(写真提供：上川名地区活性化推進組合)



火の見やぐらのイルミネーション(※午後7時点灯)が目印です。  
**駐車場**「能化寺」が「富上農村公園(むつみ学園)」をご利用ください。 ※期間中は誘導員がつかます。

**ホタル鑑賞のルール**

- ホタルを探らないでください。触らないでください。
- 懐中電灯などで照らさないでください。
- 写真を撮るのにフラッシュを使わないでください。
- ゴミを捨てたり大声で騒がないでください。
- このエリアは禁煙です。ご協力をお願いします。

ルールを守って  
お楽しみください!

問 上川名地区活性化推進組合  
代表 平間 (☎56-1093)

## こうほう 文芸

### 短歌

啄木忌風いたづらに会場の  
花くすぐれば春は去りゆき  
地球儀を廻せど丸くならぬ世も  
月満欠けに花咲くを待ち  
遠き日の思いの夢を追いかけて  
ここはふる郷孫と住むまち  
無常なる津波に消えた海添いを  
いたわるように満天の星

船岡

つかのめ けいこ  
葦神 葛

本船迫 森田 眞六

船岡 沢田 順子

### 川柳

山野草園鑑片手に山歩き  
耳遠く手話で納得老二人  
クールビズノーネクタイで爽やかに  
雑草のように生きた人生を  
PPP中身知らずに進められ  
あと何年百寿で満足北枕  
北の核世界を的に威嚇する  
そろりそろり歩いて今日も元気です  
なぜなのか生きる理屈の数知れず  
東北の訛りなつかし大河トラ  
百点と口笛吹いて孫帰る  
人生をおも舵いっぱい喜寿となり

四日市場

曳地 真翔

四日市場

郷土 山櫻

西船迫

大沼 一路

船岡

佐藤 春市

船岡

小野寺 一彩

船岡

幕田 昇

船岡

長尾 純子

船岡

早坂 洋子

西船迫

渡辺 晴奈

### 俳句

紅枝垂一樹鎮めに后陵  
揺るる時ことに美し花菖蒲  
かたくりの可憐な花に類ゆるむ  
葉桜の静けさ破る雉子の声  
こけし村のろくろの音や余花の雨  
北へ行く雲よ急ぐな花連れて  
確かめるやうに一声粟立鳥  
故郷は湯の香溢れて蝌蚪の紐  
桃の花のさかりの中を湯の宿へ  
酔いしれて千本桜枕にす  
糠床をやさしく起こし新茶汲む  
山吹や森の画廊の華やけり  
山菜摘む千本桜の町に生き  
木洩日よりこぼれてきたる深山蝶  
ほと、ぎす声を残して山ふたつ  
校庭に子の声弾け夏来る  
老いてゆくこの静けさよ山桜

下名生 笠松ふみ子

榎木 永井 亮

船岡 安藤 節子

西船迫 玉手みき子

中野西範子

石垣テル子

制野 千秋

遊佐 徹

山家美智子

三塚 直樹

及川美沙子

藤原 恪子

若月ノリ子

佐藤きみこ

大槻

水戸 貞夫

榎木 大泉かずえ

伊藤タイ子

青柳 陽子

阿部美代子

船岡 葉坂 青柳 陽子

広 告

広 告



# 夢空間 2013



女王の番犬 (ペンネーム)



はなちゃん (ペンネーム)

わたなべ だいき  
**渡邊 大樹ちゃん**  
(0歳10カ月)  
(槻木下町)



smile kids

### ひとこと

元気ですくすく  
育ってね!  
(父:剛 母:まゆみ)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。  
写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

## こども美術館



槻木小学校2年  
**菊地 ももこさん**

「花いっぱいになあれ」



槻木小学校4年  
**青野 冴樹さん**

「モチモチの木」を読んで」



ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こうほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間2013)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで6月12日(水)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

### 寄贈ありがとうございます!

「東北積水樹脂株式会社」様から、町内小中学校に反射シールの寄贈がありました。

児童生徒が、事故に遭わないよう安全に学校に通ってほしいとの想いを込めて寄贈されたものです。



広 告

広 告

広 告

# 学校から元気発信！しびたっ子

## 第5回 船迫小学校

# 迫小わかば新聞

船迫小学校

6学年編集



### 船迫小学校の紹介

船迫小学校は、  
校舎が、  
船迫小学校舟迫分  
校がなくなり、船  
迫小学校として独  
立した学校です。  
昭和四十九年か  
ら、上野山（今の  
太陽の村）のふも  
との雑木林であ  
た所に住宅団地が  
つくられ、さらに  
道路や船岡と結ぶ  
橋などが整備され  
ると、人口が増え  
ました。そこで、  
町内では四番目の  
小学校として、昭  
和五十五年に見  
学五百五十一人、  
先生二十四人で開

校しました。  
現在では、児童  
数が四百十二人に  
なりました。  
あいつが元気  
よくでき、地域の  
方々からもほめて  
いただいています。  
また、校歌など  
歌をききな声で  
歌うこともできる  
のが自慢です。



### 船迫小の伝統

船迫小学校で引き  
つがれている伝統  
は、三つあります。  
一つ目は、二、  
三年生のすずめお  
どりです。仙台の  
すずめおどりを二  
三年生が元気いっ  
ぱいのすずめに  
なりきり、一生け  
んめい校庭のまん  
中でおどります。  
覚えるのが大変で  
すが、それ以上に  
大きな達成感が生  
まれます。  
次に、四、五年  
生がおどる、「ソド  
ーラン節」です。  
はっぴすがたに身  
を包み、か、こ  
よくおどります。  
初めは、こしを低  
くするのが辛かっ  
たり、女の子は、  
足を開くのに少し  
ていこうがあり、  
はずかしがってし  
まいます。ですが  
練習を重ねていく  
うちに、みんなが  
一つになり、すば  
らしいソーラン節  
が出来上がります。  
最後に最上級生の  
六年生が引きつづ  
くのは、鼓笛パレ  
ーダンスです。六  
年生が合格サイン  
をもらえるまで、  
練習を引継いで  
習します。このよ  
うにして、私たち  
は、船迫小学校の  
伝統を引きついで  
います。

習します。このよ  
うにして、私たち  
は、船迫小学校の  
伝統を引きついで  
います。  
船迫小学校では  
図書、読みかせ  
子ども会、安全  
会、安全パトロー  
ル、たぐいの五つ  
のボランティアの  
みなさんにお世話  
になっていきます。  
図書ボランティア  
のみなさんには  
本の整理など、図  
書室をキレイにし  
ていただいています。  
す。やぶれている  
本を直してくれた  
りもしていただき  
ています。キレイ  
な図書室でキレイ  
に読んでいます。  
たいくボランティア  
のみなさんには  
アのみなさんには  
授業さんかんと  
きに、お世話にな  
ていきます。  
私たちの船迫小  
学校はたくさん  
のボランティアの  
みなさんにお世話  
になっていきます。  
ボランティ  
アのみなさんの読  
みかせがとても  
楽しく学校生活を送  
ることができてい  
ます。本当に、あ  
りがとうございま  
す。

### ボランティ ア

船迫小学校では  
図書、読みかせ  
子ども会、安全  
会、安全パトロー  
ル、たぐいの五つ  
のボランティアの  
みなさんにお世話  
になっていきます。  
図書ボランティア  
のみなさんには  
本の整理など、図  
書室をキレイにし  
ていただいています。  
す。やぶれている  
本を直してくれた  
りもしていただき  
ています。キレイ  
な図書室でキレイ  
に読んでいます。  
たいくボランティア  
のみなさんには  
アのみなさんには  
授業さんかんと  
きに、お世話にな  
ていきます。  
私たちの船迫小  
学校はたくさん  
のボランティアの  
みなさんにお世話  
になっていきます。  
ボランティ  
アのみなさんの読  
みかせがとても  
楽しく学校生活を送  
ることができてい  
ます。本当に、あ  
りがとうございま  
す。

図書ボランティア  
のみなさんには  
本の整理など、図  
書室をキレイにし  
ていただいています。  
す。やぶれている  
本を直してくれた  
りもしていただき  
ています。キレイ  
な図書室でキレイ  
に読んでいます。  
たいくボランティア  
のみなさんには  
アのみなさんには  
授業さんかんと  
きに、お世話にな  
ていきます。  
私たちの船迫小  
学校はたくさん  
のボランティアの  
みなさんにお世話  
になっていきます。  
ボランティ  
アのみなさんの読  
みかせがとても  
楽しく学校生活を送  
ることができてい  
ます。本当に、あ  
りがとうございま  
す。



◎このコーナーは、平成24年2月9日に行われた子ども議会における一般質問で「学校から元気を発信したい」という提案を基に、10月号から2カ月に1回掲載しています。

人口と世帯数  
(平成25年5月1日現在)

38,718人  
(前月比152人増)

19,282人  
(前月比151人増)

19,436人  
(前月比1人増)

15,057世帯  
(前月比165世帯増)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。